

# 令和7年度 太田市の財政事情

今回お知らせする財政状況は、令和7年4月1日から令和8年3月31日までのもの及び令和7年10月1日から令和8年3月31日までのものです。

なお予算を整理する出納整理期間(令和8年4月1日から令和8年5月31日)の歳入、歳出を含んでいないため決算額とは異なります。また、金額の端数は整理してあります。

## ■収入及び支出の概況

### ◆ 一般会計

#### 歳 入

内 容	項目	予算額	収入済額	うち下半期収入済額
市民税や固定資産税など	市税	457億7465万円	451億5995万円	173億7807万円
特定の事業を行うため国から交付されたお金	国庫支出金	233億1386万円	185億2433万円	139億3738万円
特定の事業を行うため県から交付されたお金	県支出金	92億275万円	62億3770万円	54億4640万円
地方消費税のうち人口割合などに応じて交付されたお金	地方消費税交付金	67億1364万円	67億1364万円	28億2658万円
道や建物など、長く使う施設などを建てるために借りるお金	市債	46億3940万円	5億5730万円	5億5730万円
他の項目に分類されないお金	諸収入	46億1504万円	27億2966万円	22億1310万円
財源不足を補うための貯金の取り崩し	繰入金	36億3348万円	34億5389万円	34億5388万円
公共施設の使用料や事務の手数料	使用料及び手数料	14億7579万円	13億3700万円	6億8202万円
昨年度から持ち越したお金	繰越金	11億7310万円	11億7310万円	0
財産収入やその他の歳入	その他	57億7175万円	57億2758万円	31億462万円
	合計	1063億1346万円	916億1415万円	495億9935万円

収入率	86.2%	46.7%
-----	-------	-------

#### 歳 出

内 容	項目	予算額	支出済額	うち下半期支出済額
幼児やお年寄り、体の不自由な人のために使われたお金	民生費	439億6536万円	370億9471万円	205億7511万円
小・中・高等学校の経費や市民の学習・文化活動に使われたお金	教育費	130億4248万円	101億6733万円	55億2374万円
道路や河川、公園など土木工事に使われたお金	土木費	121億9612万円	66億2624万円	34億2129万円
市役所の全般的な事務に使われたお金	総務費	118億7123万円	98億8358万円	53億7255万円
ごみ・し尿処理施設や予防接種などに使われたお金	衛生費	74億5935万円	62億8893万円	32億3984万円
借入金を返済するために使われたお金	公債費	59億8936万円	59億8936万円	29億9599万円
商業や工業の発展のために使われたお金	商工費	51億1867万円	45億2512万円	31億3539万円
消防活動や災害を防ぐために使われたお金	消防費	39億4803万円	36億7885万円	20億3714万円
農業、畜産業の発展や土地改良などに使われたお金	農林水産業費	20億8569万円	15億7551万円	8億5565万円
議会費や労働費など、その他の歳出	その他	6億3717万円	5億858万円	2億4458万円
	合計	1063億1346万円	863億3821万円	474億128万円

支出率	81.2%	44.6%
-----	-------	-------

※歳入、歳出ともに令和6年度からの繰越分を含みます。

## ◆ 特別会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
国民健康保険	191億3620万円	178億116万円	173億138万円
	うち下半期の執行額	104億3404万円	104億314万円
後期高齢者医療	37億5661万円	35億8032万円	33億6855万円
	うち下半期の執行額	22億4794万円	22億7343万円
八王子山墓園	3億1472万円	3億1644万円	2億5561万円
	うち下半期の執行額	2億4367万円	2525万円
介護保険	186億6530万円	154億9272万円	168億4711万円
	うち下半期の執行額	79億3910万円	91億8765万円
太陽光発電事業	2億3216万円	2億1285万円	2億199万円
	うち下半期の執行額	9691万円	3143万円

※入った額から使った額を差し引いた不足額は、出納整理期間終了までに入ります。

## ◆ 公営企業会計

会計名	予算額	収入済額	支出済額
下水道事業等	74億7679万円	61億5441万円	71億7943万円
	うち下半期の執行額	31億2106万円	36億738万円

## ■ 住民の負担の概況

### ◆ 市民が負担した各種税金の内訳

	収入済額	うち下半期収入済額
市民税	203億7159万円	102億4885万円
固定資産税	204億2312万円	57億1613万円
市たばこ税	18億2806万円	9億79万円
都市計画税	16億9338万円	4億7107万円
軽自動車税	8億4319万円	4088万円
入湯税	61万円	35万円
合計	451億5995万円	173億7807万円

### ◆ 市民一人当たりに使われたお金

人口 22万2049人(令和8年3月末現在)

項目	市民一人あたり	うち下半期分
民生費	16万7057円	9万2796円
教育費	4万5789円	2万4915円
土木費	2万9841円	1万5434円
総務費	4万4511円	2万4233円
衛生費	2万8322円	1万4615円
公債費	2万6973円	1万3517円
商工費	2万379円	1万4132円
消防費	1万6568円	9188円
農林水産業費	7095円	3859円
その他	2290円	1103円
合計	38万8825円	21万3792円

## ■財産、公債及び一時借入金の現在高

### ◆財産の現在高

令和8年3月末現在

項目	現在高
有価証券等	5億2089万円
出資金	46億9488万円
基金	186億3772万円
土地	737万1425㎡
建物	84万8984㎡

### ◆市債の現在高(一般会計)

令和8年3月末現在

項目	現在高
教育債	119億6584万円
土木債	72億2229万円
総務債	62億7510万円
保健衛生債	24億8918万円
臨時財政対策債	176億4776万円
その他	26億8762万円
合計	482億8779万円

※一時借入金の現在高はありません。

## ■財政の動向及び市の財政方針

### ◆令和8年度予算規模

(単位:千円・%)

会計区分	R8当初予算額	R7当初予算額	比較
一般会計	98,000,000	99,800,000	▲ 1.8
特別会計	42,534,717	41,626,541	2.2
下水道事業等会計	7,279,566	7,297,029	▲ 0.2
合計	147,814,283	148,723,570	▲ 0.6

### ◆令和8年度予算の特徴

#### (1) 未来型産業都市の実現に向けた3本柱に対する取り組み

ミライにつながる産業振興については、中小企業デジタル化支援事業、自社製品販路開拓事業、中小企業伴走支援事業などを実施します。快適な地域交通の推進については、地域公共交通計画作成事業を実施します。市民に寄り添うデジタルシフトについては、母子保健デジタル化推進事業、公開型GIS整備事業(道路台帳図電子化)、コンビニ交付対応行政キオスク端末導入事業などを実施します。

#### (2) 第2次実施計画関連事業の着実な取り組み

ハード事業では、本庁舎設備保全事業、市内公営住宅集約促進事業、小中学校照明器具LED化事業などに取り組みます。また、ソフト事業としては、公開型GIS整備事業(道路台帳図電子化)、地域公共交通計画作成事業、母子保健デジタル化推進事業などを実施します。

#### (3) 市民満足度の向上

満足度の低い道路網の整備については、道路維持整備事業等に引き続き取り組むほか、排水対策事業及び幹線水路整備事業、交通安全対策事業等も実施します。

#### (4) 財源の確保

主に法人市民税の減により市税全体では約426億円(前年度比0.5%減)を見込んでいますが、国・県支出金の積極的な活用、財政調整基金からの繰入れ、さらには世代間の負担の公平を図るために市債を発行して、必要な財源の確保を図ります。